



Victor

取扱説明書

オートガイダンスシステム

型名 XA-GP3R ポータブルROMプレーヤー
名 XA-GC20R 専用充電器



XA-GP3R



XA-GC20R

もくじ

ページ

● 安全上のご注意	2
● 使用上のご注意	5
● 各部の名前	6
● 充電のしかた	7
● ガイドマンの使いかた	8
● お客様へのご案内方法	15
● CFカードの内容を自分で編集するには	16
● お手入れのしかた	17
● 電池パックの交換のしかた	18
● こんなときは	19
● 保証とアフターサービス	20
● ビクターサービス窓口案内	21
● 主な仕様	22

— お買い上げありがとうございます。 —

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に②～④ページの「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

● 絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止

行為を指示する記号



一般的指示



電源コードを抜く

⚠ 危険

(電池パックの取扱い)



内蔵の電池パックは、ポータブルROMプレーヤーXA-GP3R専用です。指定以外の用途に使用すると、電池の破裂や性能・寿命の低下の原因となります。また指定以外の電池パックは使用しないでください。



電池パックは次のことを守らないと、発熱・破裂・発火の原因となります。

- 電池パックを火の中に投入したり、加熱しないこと
- 電池パックを火のそば、ストーブのそばなど高温の場所で使用したり、充電したり、放置しないこと
- プラス⊕とマイナス⊖を逆にして使用しないこと。また金属性のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり保管しないこと
- ⊕と⊖の端子を針金等の金属で接続しないこと
- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないこと
- 分解、改造、ハンダ付けなどをしないこと



一般的注意

電池パックを充電するときは、必ず専用充電器XA-GC20Rを使用してください。指定以外の充電器を使用すると、火災や故障の原因となります。

⚠ 警告

(電池パックの取扱い)



電池パックを使用中や充電中、または保管時に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他今までと異なることに気がついたときは、使用を中止してください。



一般的注意

XA-GP3Rに使用している電池パックを取り出したときは、幼児の手の届かないところに保管してください。

万一、飲み込んだときは、直ちに医師と相談してください。



万一、電池パックが液もれして液が目に入ったときは、こすらずにすぐきれいな水でよく洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

目に障害を与える恐れがあります。またもれた液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。



一般的注意

電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

⚠ 危険



専用充電器はポータブルROMプレーヤーXA-GP3R専用の充電器です。これ以外の充電には使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

⚠ 警告



電源プラグを抜く

万一、次のような異常が発生したときはすぐ使用をやめる。

- 煙が出ていたりへんなにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ってしまったとき
- 落としたり、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出や断線など)すぐに電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因となります。また、たこ足配線も、コードが熱を持ち危険ですのでしないでください。



電源プラグは定期的に清掃する。

電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやほこりを乾いた布で取ってください。



分解禁止

**分解や改造をしない。
カバーを外さない。**

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



本機の上に水などの入った容器を置かない。

花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など水の入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に水が入った場合は、火災や感電の原因となります。



本機の中に物を入れない。

本機の開口部から内部に金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。



接触禁止

雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない。

感電の原因となります。



本機の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない。

頭からかぶると窒息の原因となります。



交流100V(ボルト)以外の電源電圧で使用しない。

火災の原因となります。
本機を使用できるのは日本国内のみです。
This set is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.



電源コードを傷つけない。

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。特に、次のことに注意してください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードを無理に曲げない
- 電源コードをねじらない
- 電源コードを引っ張らない
- 電源コードを熱器具に近づけない
- 電源コードの上に家具などの重い物をのせない

⚠ 注意



電源プラグは、コードの部分を持って抜かない。

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。



電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。

安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

お手入れをするときは、電源プラグを抜く。

電源プラグがコンセントに接続されていると、感電の原因となることがあります。



置き場所に注意する。

次のような所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる所
- 湿気やほこりの多い所
- 熱器具の近くなど高温になる所
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所



電源プラグを抜く

移動するときは、接続コード類や電源プラグを抜く。

接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない。

バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



一般的注意

電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける。

本機は電源プラグの抜き差しで、主電源が入ったり切れたりします。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置してください。



通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所で使用しない。

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

特に次のことに注意してください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押入れなどの風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロスを掛けない
- 本や雑誌などのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 設置するときは、壁などから10cm以上離す



3年に一度は内部の清掃を販売店に依頼する。

内部にほこりがたまったら使用すると、火災の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。



ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないようにする。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響をおよぼすことがあります。



欧州連合のリサイクルマークです。

使用上のご注意

- 本機は、国内専用です。
海外では電源電圧が異なるため使用できません。
- 専用充電器XA-GC20Rを設置するときは、背面と壁などは10cm以上離してください。
通風が悪いと発熱により故障の原因となることがあります。
- ポータブルROMプレーヤーXA-GP3R使用上のご注意
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
- ポータブルROMプレーヤーXA-GP3Rは防水構造になっておりません。水にぬらさないようご注意ください。
万一、内部に水が入ってしまったときは、すぐに電源スイッチを「OFF」にしてお買い上げの販売店にご連絡ください。
- ネックストラップをご利用になるとき
 - お子様をご利用になるときは、万一の事故防止のためネックストラップからハンドストラップに付け換えてください。

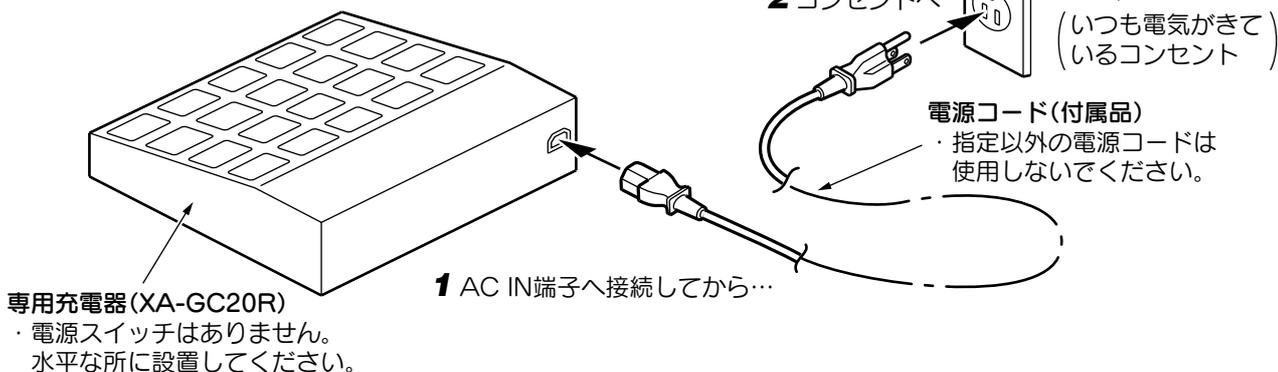
充電のしかた (XA-GC20R)

ガイドマンは、電池パック（充電式リチウムイオン電池）で動作します。必ず3時間以上充電してからお使いください。

充電のしかた

各部の
名前
し
か
た

1 付属の電源コードを接続する

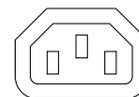


ご注意

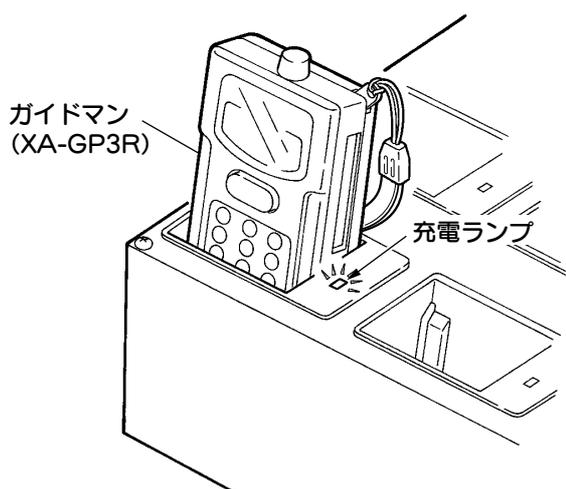
- 形状の違いによる故障や事故を防止するため、指定以外の電源コードは絶対に使用しないでください。
- 付属の電源コードは本機以外に使用しないでください

警告

- 感電の危険を避けるため、電源コードは正しくアースされている電源コンセントに接続してください。電源コードには、正しくアースするために三芯プラグが使用されています。アダプタプラグ（3ピン - 2ピン変換アダプタ等）を使用したり、アース用のピンをプラグから取り外さないでください。延長ケーブルを使用する場合は、アース用のプラグを持つ3線式のケーブルを必ず使用してください。



2 ガイドマンを手前に向けて入れる

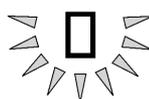


ご注意

- 放熱のため、専用充電器は壁などから10cm以上離して設置してください。
- 電池のふたには、ラベルなどを貼らないでください。ガイドマンが充電器に入りきらず、充電できないおそれがあります。

- 最大20台まで充電できます。
ガイドマンのPOWER（電源）スイッチは、「OFF」のまま充電してください。「ON」で充電すると、充電時間が多少長くなります。
- 約3時間でフル充電されます。
(そのまま充電器に置いてあっても、充電しすぎになることはありません)
- 充電のめやす
充電ランプの色で充電状態が分かります。

CHARGE



赤色 : 充電中
(点灯)

緑色 : 充電完了
(点灯)

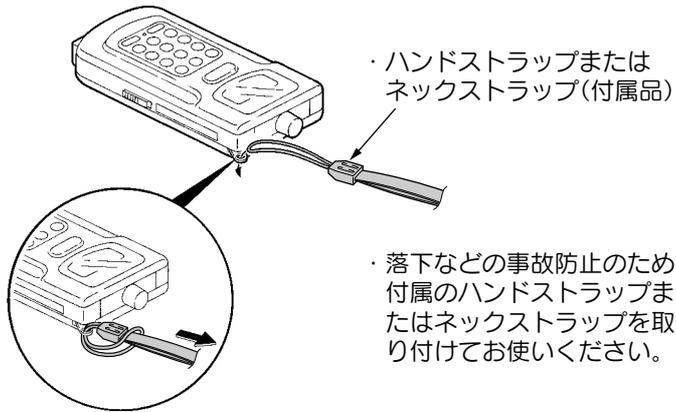
赤色 : XA-GP3R側の異常終了
(点滅) 充電端子を清掃してください

(➡ 17 ページ参照)

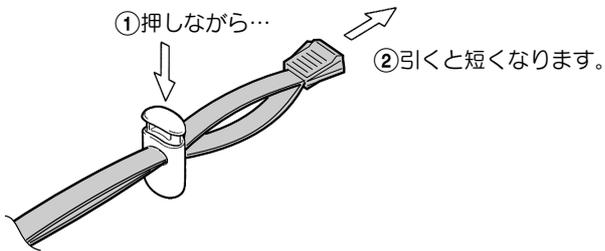
ガイドマンの使いかた (XA-GP3R)

お使いになる前に、落下などの事故防止のため、付属のハンドストラップまたはネックストラップを取り付けておくことをお勧めします。

ハンドストラップ、ネックストラップの取り付け

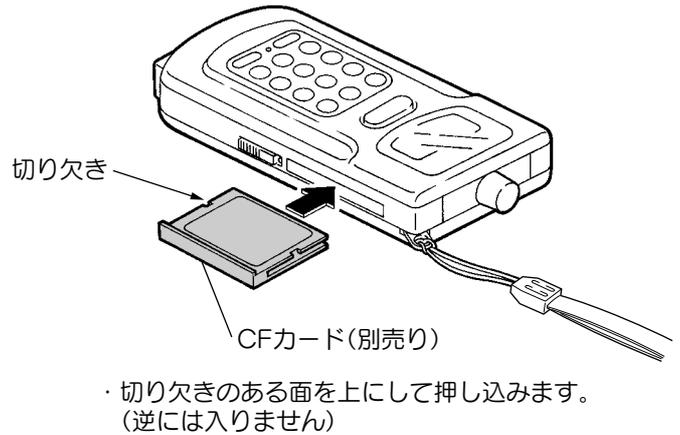


- ネックストラップの長さを調節するには



CFカードの出し入れ

- 入れかた

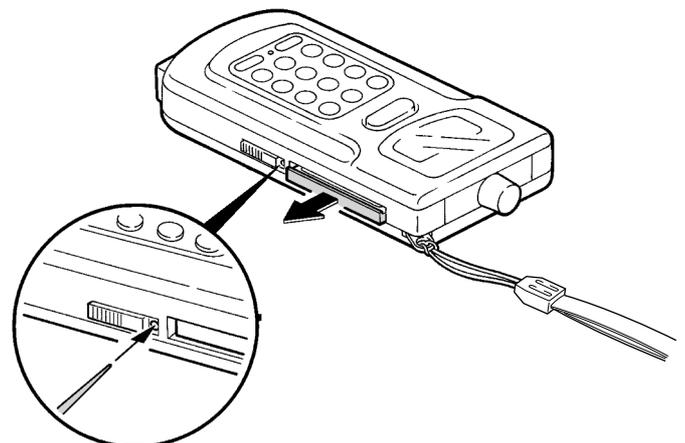


- 取り出しかた

- 1 POWER (電源) スイッチを「OFF」側に
する



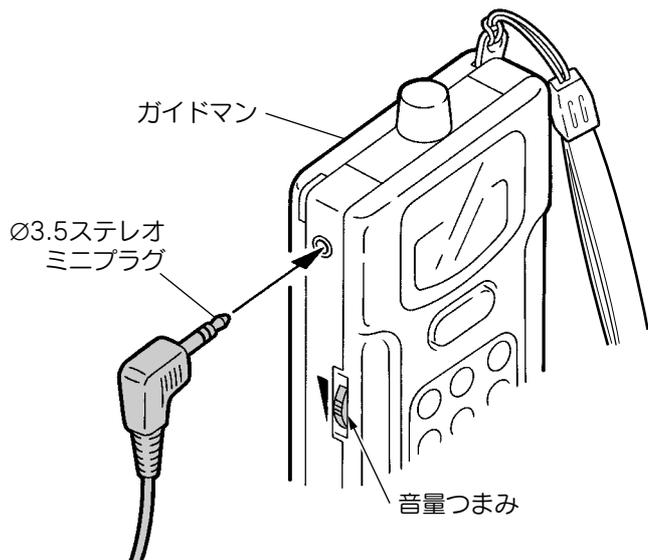
- 2 CFカード取り出し用の穴を時計用ドライバー
などで押す



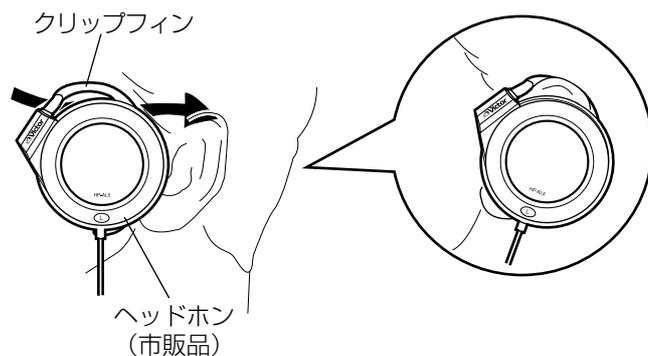
- ・市販の時計用ドライバー(直径2mm)などで押すと、CFカードが出てきます。

ヘッドホンの取り付け

1 ヘッドホン（別売り）のミニプラグをガイドマンのヘッドホン端子に接続する



2 ヘッドホンを付ける



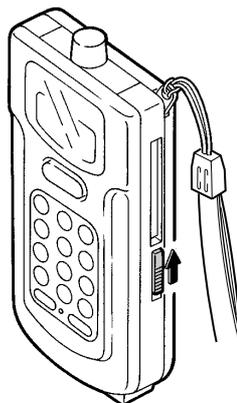
3 音量つまみを適度（4～6）に調節する



● 音量にご注意

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。また、はじめから音量をあげすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。

電源の入れかた



- ・ POWER(電源)スイッチを「ON」側にします。

表示窓に初期動作が表示されます。
約5秒でスタンバイ状態になります。

- 電源を「ON」にしたとき、およびキーを入力したときにバックライトが点灯し、60秒後に消灯します。

● 初期動作について

電源を入れると表示窓には _ _ _ 表示のあと…

ソフトウェアのバージョン表示

例：

バージョン3のとき

- ・ CFカードが入っていないと、n[F(ノ-CF)を表示し、ここで止まります。

CFカードのバージョン表示

例：

電池残量の表示*

例：

充電率が約50%～65%のとき

スタンバイ状態の表示

例：

- ・ ここで待機します。

* 電池残量の表示は充電率によって異なります。

約85%の充電率のとき：

約65%～85%の充電率のとき：

約50%～65%の充電率のとき：

約30%～50%の充電率のとき：

約10%～30%の充電率のとき：

約10%以下の充電率のとき：

電池を使い切ったら、「E」が点滅して電源が切れます。

<お知らせ>

- 電池残量の表示は、使用条件（温度など）によって変化します。目安としてご利用ください。

ガイドマンの使いかた (つづき)

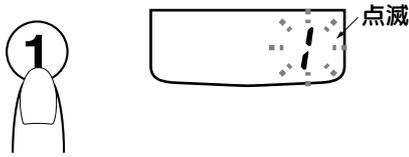
キー入力による再生

アドレス番号の入力で再生することができます。

● 10キー入力による再生

1 10キーでアドレス番号を入力する

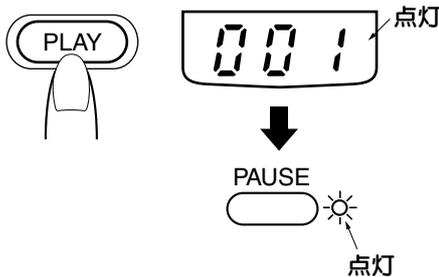
- ・1～3ケタの数字の必要なケタ数を入力します。



例：アドレス番号001のとき (1) を押す

5秒以内に

2 (PLAY) キーを押す → 再生スタート



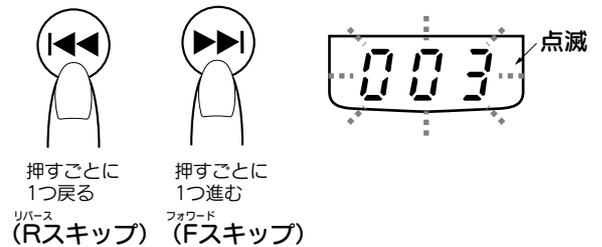
- 入力されたアドレス番号があると再生がスタートします。
- 途中で止めたいときは、STOPキーを押します。もう一度聞きたいときは、1から操作をやり直します。

- 入力したアドレス番号がないときは、スタンバイ状態(---表示)に戻ります。
- アドレス番号を選んだあと、5秒以内に (PLAY) キーを押さないとスタンバイ状態(---表示)に戻ります。はじめから操作し直してください。

● (Rスキップ) / (Fスキップ) キーによる再生

1 (Rスキップ) または (Fスキップ) キーを押して聞きたいアドレス番号を表示させる

例：アドレス番号003のとき



押すごとに
1つ戻る

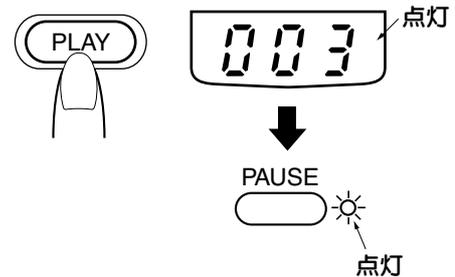
押すごとに
1つ進む

リバース
(Rスキップ)

フォワード
(Fスキップ)

5秒以内に

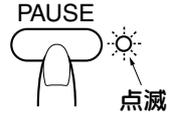
2 (PLAY) キーを押す → 再生スタート



- 途中で止めたいときは、STOPキーを押します。もう一度聞きたいときは、1から操作をやり直します。

- (Rスキップ) または (Fスキップ) キーを押すと、アドレスの存在しない番号はスキップします。アドレスのある番号が押すごとに選べます。
- アドレス番号を選んだあと、5秒以内に (PLAY) キーを押さないとスタンバイ状態(---表示)に戻ります。はじめから操作し直してください。

●再生を一時停止するには



PAUSE キーを押します。ランプ
が点滅になり一時停止します。
もう一度押すか (PLAY) キーを
押すと再生状態に戻ります。

<お知らせ>

- 使用中に音量調節をすると、雑音が発生することがあります。これは音量が段階的に変化するため、故障ではありません。

オートパワーオフ機能について

- スタンバイ状態（___表示）のとき…
キー入力のない状態が1時間続くと、自動で電源オフ（切）状態になります。
電源オフ（切）状態で1時間経過すると、電池残量確認のため1分間だけ通常状態に復帰します。
なお、電源オフ（切）状態のときいずれかのキーを押すと、電源オン（入）状態に戻ります。

ガイドマンの使いかた (つづき)

メッセージ再生回数 LOG取得機能

メッセージの再生開始回数および終了回数のLOGを取ることができます。メッセージの再生を行うサブディレクトリー上に「LOG.TXT」というファイルを格納しておくと、各メッセージの再生開始回数と終了回数を「LOG.TXT」に記録します。

「LOG.TXT」のフォーマットは

メッセージNo.、再生開始回数(4ケタ)、再生終了回数(4ケタ)となっています(1行は合計16文字が必要です)。

No.000			↓
No.001	1		↓
No.002	10	9	↓
No.003	100	99	↓
No.004	1000	999	↓
.			
.			
.			
No.969	9999	9999	↓
No.970			↓

なお、サブディレクトリー上にあるメッセージ数とは関係なくNo.000~No.979用の行が用意されている必要があります。次のような場合、LOGの取得が正常に行われません。LOG取得が禁止されます。

- ・電池残量が0になったとき ➡ 「LOG.TXT」の先頭にLOWが書き込まれます。
- ・メッセージNo.とファイル上の記録位置の不整合などが発生したとき ➡ 「LOG.TXT」の先頭にERRが書き込まれます。

目の不自由な方への対応

●無効No.の再生指定時の特別メッセージ自動再生機能

10キー入力による再生のとき、カード上にはないメッセージ番号を指定すると特定のメッセージ：ファイル名は、「A991?????.MP3」が再生されます。このときメッセージ番号は、表示窓に表示されません。また、再生中のランプも点灯しません。

●キーコード再生機能

10キーまたは(◀▶)、(▶▶)キーが押されると、そのキーに対応した番号のメッセージが再生されます。

メッセージのファイル名は、

- ①キー : 「A971?????.MP3」
- ②キー : 「A972?????.MP3」
- ③キー : 「A973?????.MP3」
- ④キー : 「A974?????.MP3」
- ⑤キー : 「A975?????.MP3」
- ⑥キー : 「A976?????.MP3」
- ⑦キー : 「A977?????.MP3」
- ⑧キー : 「A978?????.MP3」
- ⑨キー : 「A979?????.MP3」
- ⑩キー : 「A980?????.MP3」
- ▶▶キー : 「A981?????.MP3」
- ◀▶キー : 「A982?????.MP3」

となります。

<お知らせ>

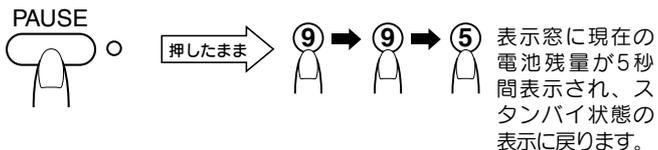
- 10キーを早く押すと、番号は受け付けませんがメッセージは最後のキーだけになることがあります。押したキーのメッセージを聞いてから次のキーを押してください。
- 押したキーに対応したファイルがないときは、そのキーのメッセージは再生されません。

特別メッセージの自動再生機能

閉館や集合時間などの合図に使うと便利です。設定した時間(➡14 ページ参照)を経過すると、「A993?????.MP3」のメッセージファイルを自動再生します。なお、このメッセージ再生中は、キー入力はできません。

電池残量表示機能

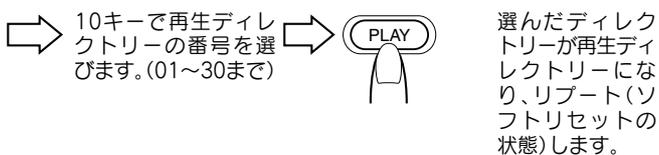
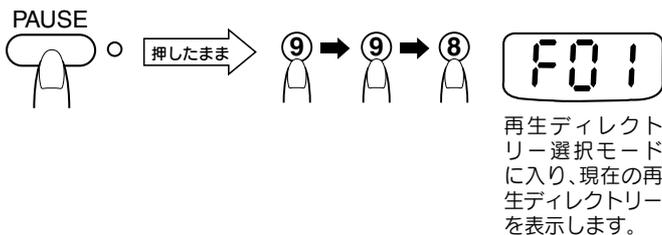
スタンバイ状態（**---**表示）のとき…



- ・電池残量の表示は、電源を入れたときの表示の見方と同じです。➡ **9** ページ参照
- ・電池残量表示中にSTOPキーを押すと、スタンバイ状態に戻ります。

再生ディレクトリー選択機能

スタンバイ状態（**---**表示）のとき…

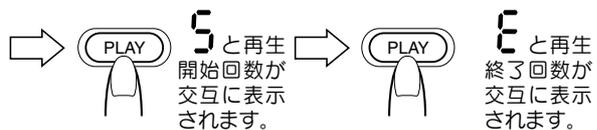
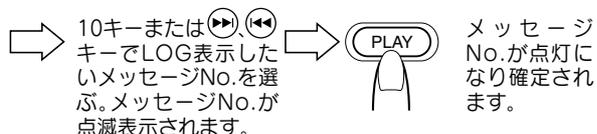
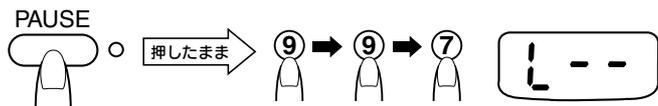


- ・選んだ番号のディレクトリーがないときは、**F--**表示になりディレクトリー番号の入力待ちになります。
- ・STOPキーを押すと、再生ディレクトリー選択モードを中断し、スタンバイ状態に戻ります。

再生回数LOG表示機能 (マーケティングリサーチ機能)

メッセージの再生開始回数、終了回数がメモリーされます。お客様の興味の度合いや評価などを素早く確認することができます。

スタンバイ状態（**---**表示）のとき…



- ・STOPキーを押すか、または3分間キー入力がないとLOG表示モードが終了し、スタンバイ状態になります。
- ・再生開始回数および再生終了回数が999回を超えると、表示窓は「999」のままになります。

<お知らせ>

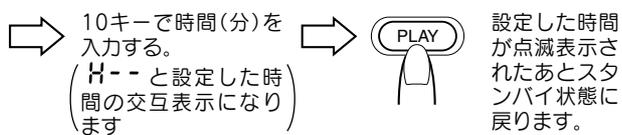
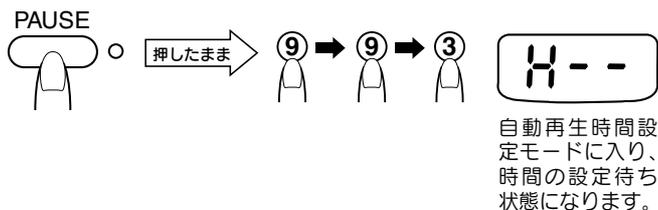
- 再生回数LOGの取得が禁止されているときは、LOG表示モードには入りません。
- 選んだメッセージNo.のメッセージがCFカードにならないときは、**PLAY** キーを押すと、メッセージNo.の入力待ちになります。
- メッセージNo.の入力待ち以外するときでも、10キーまたは **▶▶**、**◀◀** キーでLOG表示メッセージNo.を選択することができます。

ガイドマンの使いかた (つづき)

特別メッセージの自動再生時間設定

閉館や集合時間などの合図を流す時間が分単位で設定できます。

スタンバイ状態（**H--**表示）のとき…



● すでに時間が設定されていたときは

H--表示と、自動再生までの残り時間(分)の交互表示になります。このとき10キーで上書きして(PLAY)キーを押すと、時間の変更ができます。

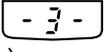
途中で止めたいときは、STOPキーを押します。スタンバイ状態に戻ります。

お客様へのご案内方法

ガイドマンを貸し出すとき

- ガイドマンを貸し出すときは、POWER（電源）スイッチを「ON」にし、次の点を確認してください。

1 電池残量の確認

- ・ 表示窓に  以上が表示される状態で貸し出ししてください。

（これ以下のときは途中で「電池切れ」となることがあります）

2 CFカードの確認

- ・ お客様に合った所定のCFカードが入っているか、カードのバージョン表示で確かめてください。

3 ヘッドホンの確認

- ・ ヘッドホンから音が出るか確認してください。音量は4～6がお勧めです。

<お知らせ>

- ヘッドホンは消耗品です。長期間の使用でプラグの根元などが断線することもあります。必ず音が出ることを確かめてください。
- ヘッドホンは必要に応じて衛生処理をしてください。

- お子様の場合、事故防止のためネックストラップはハンドストラップに付け換えてください。

ガイドマンを返却してもらうとき

- お客様の見学が終わり、ガイドマンを返却してもらうときは、次の点を確認してください。

1 ガイドマンを受け取るとき

ご来館ありがとうございました。
何か不都合はありませんでしょうか？

と声をかける

- ・ 万一不都合があったときは、システム管理者にCFカードを入れたままガイドマンを渡し、状況を説明する。

例：〇〇展示室の〇〇作品の説明が聞こえませんでした。

2 ガイドマンにCFカードが入っているか確認する

- ・ 万一入っていないときは、すみやかにお客様に返却をお願いしてください。

3 POWER（電源）スイッチを「OFF」にする



- ・ 電池の消耗が防げます。専用充電器に戻し、充電することをお勧めします。

CFカードの内容を自分で編集するには

本システムの管理・運用を担当される方がCFカードの内容を自分で編集（オーサリング）するときは、以下の説明をご覧ください。

CFカードフォーマット

- CFカードのフォーマットはFAT12/16フォーマットです。FAT32フォーマットには対応していません。ロングファイルネームに対応しています。
- メッセージファイルは、ルートディレクトリー上の「01?????」というサブディレクトリー上に格納してください。「01」の部分は「01」～「30」まで対応しています。（デフォルトは「01」）再生を行うサブディレクトリーの変更方法については「メッセージグループの選択機能」をご覧ください。「??…」の部分は任意に使用できます。

メッセージのファイル名の付けかた

- ファイル名の先頭には「A」を付けてください。
- ・ 2文字目から4文字目はアドレス番号で、「000」～「970」まで使用できます。
 - ・ 5文字目から8文字目は、任意に使用できます。拡張子は、必ず「MP3」にしてください。

<お知らせ>

- CFカードは、必ず当社指定のCFカードをお使いください。
- 当社では専門のCFカードオーサリングスタッフのご紹介を行っております。詳しくは、お気軽に営業担当にご連絡ください。
- **メッセージの録音について**
メッセージを録音するときは、メッセージの最後に約300msの無音部分をつけてください。無音部分がないと、メッセージの最後が途切れることがあります。
- **ID3 TAGについて**
TAG情報を持ったMP3ファイルは、TAGの内容により本機で再生できない可能性があります。この様な場合には、ファイル内のTAGを削除してください。

CFカードバージョン表示用ファイル

CFカードのルートディレクトリー上に、バージョン表示用ファイルを置いておくことにより、電源を入れたときソフトウェアのバージョン表示後にCFカードバージョンを表示窓に表示することができます。この機能により、CFカードの内容を識別することができます。なお、バージョン表示用のファイルが無いときは表示されません。

- **ファイル名**
バージョン表示用ファイルのファイル名は「VER.TXT」にしてください。
- **ファイルフォーマット**
バージョン表示用ファイルのフォーマットは次の通りです。
・ ファイルの先頭にバージョンNo.(00～99)を書き込みます。
・ バージョンNo.は半角文字で記入してください。
- **表示形式**
CFカードのバージョンは「C01」のように表示窓に表示されます。「01」の部分は、バージョン表示用ファイル内に書き込まれたバージョンNo.により変わります。

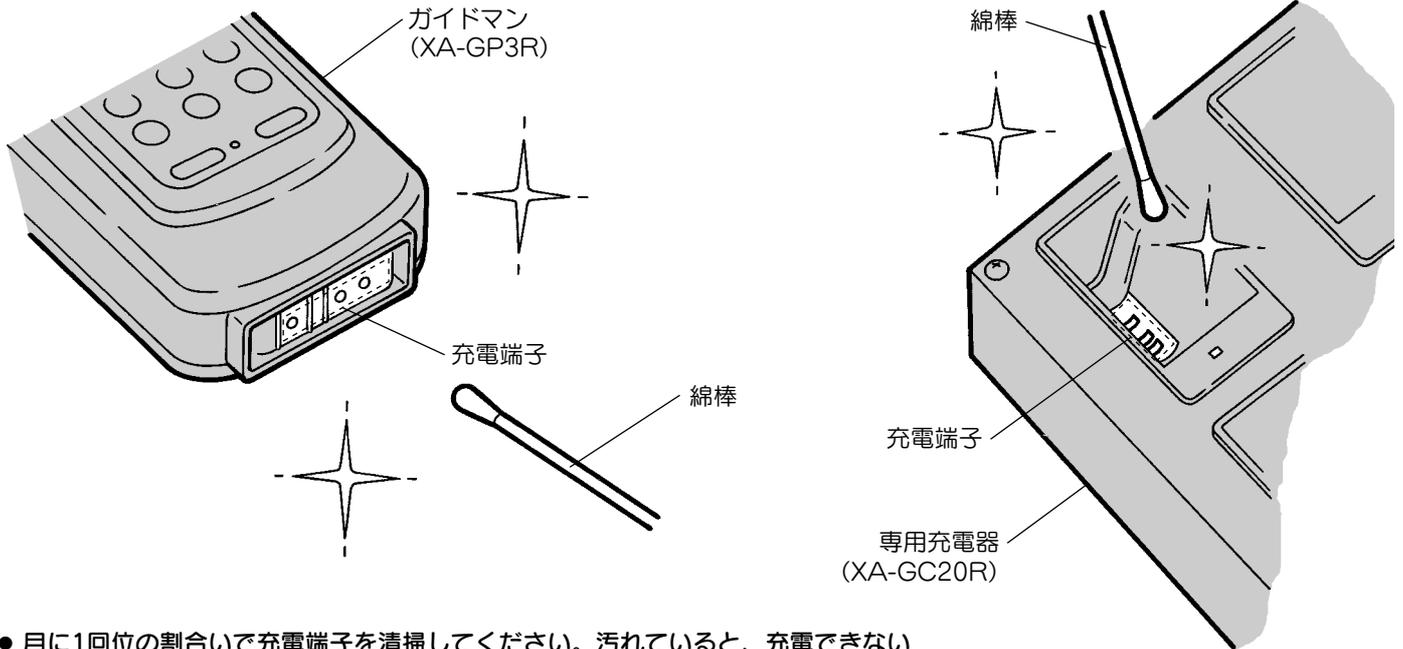
メッセージグループ選択機能（多国語対応機能）

CFカード上にいくつかのサブディレクトリーを作り、各サブディレクトリー上に異なった言語や属性の異なったメッセージファイルを置くことにより、再生されるメッセージが選べます。

- **サブディレクトリー名**
サブディレクトリー名は「01?????」～「30?????」の30種類です。ただしPOWER（電源）スイッチを「ON」にしたときは、01～09までが選択できます。「?」の部分は任意に使用できます。（デフォルトは「01?????」です）
- **メッセージグループ（言語）の選択方法**
10キーの①～⑩のいずれかを押したままPOWER（電源）スイッチを「ON」にすると、押したキーと同じ番号のサブディレクトリーが選べます。10キーを押さずにPOWER（電源）スイッチを「ON」にしたときは、「01?????」が選ばれます。
また、PAUSE キーを押したまま⑨ ➡ ⑩ ➡ ⑧と押し、次に10キーで01～30のいずれかを押し  キーを押すと、押したキーと同じ番号のサブディレクトリーが選べます。
- **メッセージグループ（言語）の確認**
必ず再生して選択したメッセージグループになっているか、ヘッドホンで聞いて確認してください。PAUSE キーを押したまま⑨ ➡ ⑩ ➡ ⑧と押しでも確認できます。終わったらSTOP キーを押します。

お手入れのしかた

充電端子の清掃



- 月に1回位の割合いで充電端子を清掃してください。汚れていると、充電できないことがあります。
- ガイドマン本体が汚れたときは、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

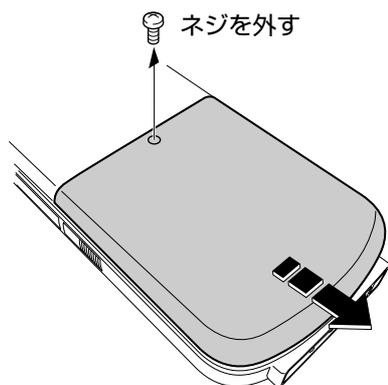
CFカードの内容を
自分で編集するには
お手入れの
しかた

電池パックの交換のしかた

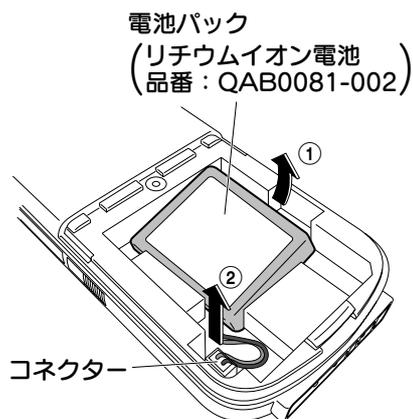
使い方によって異なりますが、電池パックの寿命はおよそ2年です。充電しても使える時間が極端に短いときは、電池パックを交換してください。電池パックは消耗品です。

電池パックを交換するには

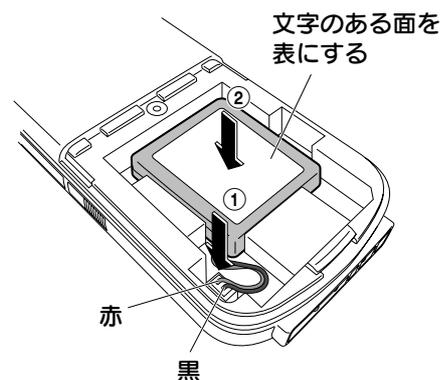
1 ガイドマンの電池のふたを開ける



2 電池パックを持ち上げてコネクターを引き抜く



3 新しい電池パックと交換し、ふたを元通りにしめる



・電池パック (リチウムイオン電池: 品番 QAB0081-002) は、ビクターサービス窓口でお求めください。

・ガイドマンの指定の電池パックは、(リチウムイオン電池 品番: QAB0081-002) です。この電池パックは、ガイドマン (XA-GP3R) 専用です。

・コネクターは向きに注意して差し込んでください。

・ふたをしめたら、充電器にのせ3時間以上充電してください。

(➡ **7** ページ参照)

電池パックのリサイクルについて



Li-ion 00

ご使用済みの電池パックは廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店またはビクターサービス窓口 (➡ **21** ページ参照) へご持参ください。

こんなときは — おや？故障かな？と思ったら…… 修理を依頼される前にちょっとお確かめください—

こんなときは		こうなっていませんか	こうしてください	参 照 ページ
ガイドマンの確認	動作しない。	・電源が入っていない。	・電源スイッチを「ON」側にする。	9
		・電源を入れると - [E] が表示窓に表示されたままになっている。	・本体内のプログラムの異常です。当社のサービス窓口にご連絡ください。	●
	・内蔵の電池パックが充電されていない。	・専用充電器で充電する。	7	
充電してもすぐに使えなくなる。	・電池パックが交換時期(約2年)になっている。	・新しい電池パック(リチウムイオン電池 品番:QAB0081-002)をビクターサービス窓口でお求めください。	18	
CFカードの確認	動作しない。	・設定したアドレスとCFカードのファイルが合っていない。	・パソコン上でCFカードの内容を確認する。	16
		・CFカードが違っている。	・正しいCFカードを入れる。	●
専用充電器	充電できない。	・電源コードが外れている。	・電源コードをしっかりと接続する。	7
		・充電端子が汚れている。	・充電端子を清掃する。	17
	異常終了。	・充電端子が汚れている。	・充電端子の清掃をする	7 17

電池パックの交換のしかた
こんなときは

ご注意

- 本機の故障または不具合などにより、利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ガイドマンは、マイコンの働きで多くの動作を行っております。万一、静電気などの影響でうまく動作しないときは、いったんPOWER(電源)スイッチを「OFF」にし、しばらく待ってから「ON」にしてください。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

オートガイダンスシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店または **21** ページの「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

19 ページの「こんなときは」に従ってお調べください。それでも異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	オートガイダンスシステム
型名	ポータブルROMプレーヤー : XA-GP3R 専用充電器 : XA-GC20R
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げ店名	☎ () -
------	---------	---------

最寄りのビクターサービス窓口	☎ () -
----------------	---------

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係各社 (以下、当社) にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置を取ります。
 - ② 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

ビクターサービス窓口案内 (ビクターサービスエンジニアリング株式会社)

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご相談ください

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

都道府県名	窓口名	TEL	所在地
【出張修理専門】のご相談窓口			
◎が付いている拠点については出張修理のご依頼、ご相談は下記の番号で承ります。			
出張修理 受付センター	(0800)800-9928 (フリーアクセス・ひかりワイド) ※携帯電話・PHSなどからのご利用は、下記の番号へ おかけ願います。		
	(047)305-7731	千葉県浦安市当代島二丁目13-27	
北海道			
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	札幌市厚別区厚別東五条一丁目2-29
	帯広S.C.	(0155)24-4493	帯広市西5条南28丁目1-1 有限会社オーイーエム内
東北			
青森	青森S.C.	(017)723-2261	青森市桂木四丁目6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	八戸市諏訪二丁目2-36
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	盛岡市津志田西二丁目3-20
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	大館市美園町5-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	仙台市若林区六丁目の目西町7-13
山形	山形S.S.	(023)642-0279	山形市松山三丁目12-18
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	郡山市堤一丁目3
関東・甲信越			
新潟	◎新潟S.C.	(025)242-3431	新潟市中央区鏡一丁目5-23
長野	◎長野S.C.	(026)221-6583	長野市大字川合新田962-1
群馬	◎前橋S.C.	(027)255-5921	前橋市大渡町一丁目10-1 日本ビクター(株)前橋工場第2棟1F
栃木	◎宇都宮S.C.	(028)638-1639	宇都宮市東宿郷三丁目5-22
千葉	◎千葉S.C.	(043)202-0263	千葉市中央区中央三丁目9-16 三井生命千葉中央ビル1F
	◎柏 S.C.	(04)7175-4322	柏市豊四季512-10-67
埼玉	◎大宮S.C.	(048)654-5241	さいたま市北区大成町4丁目503
神奈川	◎横浜S.C.	(045)450-6211	横浜市神奈川区新浦島町1丁目1-25 テクノウェイブ100ビル1F
	◎海老名S.C.	(046)234-4500	海老名市東柏ヶ谷六丁目19-26
東京	◎東京S.C.	(03)6381-8400	墨田区八広五丁目11-1石塚ビル1F
	◎大田S.C.	(03)5748-3701	大田区池上二丁目8-10 プラムビル1F
	◎八王子S.C.	(042)646-6914	八王子市石川町2969-2 日本ビクター(株)八王子工場 第4棟
【業務用機器専門】のご相談窓口			
CSセンター		(03)5631-2235	墨田区八広五丁目11-1
静岡			
静岡	静岡S.C.	(054)204-0050	静岡市駿河区高松一丁目16-14

都道府県名	窓口名	TEL	所在地
東海・北陸			
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	北名古屋九之坪鶴田121-1
	三河S.C.	(0564)25-0321	岡崎市葵町2-23 宝ビル101号室
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	金沢市新保本4丁目65-17
富山			
福井			
近畿			
京都	◎京都S.C.	(075)644-0247	京都市伏見区深草下川原町31-1
滋賀			
兵庫	◎神戸S.C.	(078)652-4600	神戸市兵庫区北逆瀬川町1-6 北逆瀬川マンション1F
大阪	◎大阪S.C.	(06)6304-5735	大阪市淀川区田川二丁目4-28
奈良			
和歌山			
【業務用機器専門】のご相談窓口			
メンテナンスセンター		(06)6304-6715	大阪市淀川区田川二丁目4-28
中国			
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	岡山市西古松西町8-23
広島	福山S.S.	(084)931-6984	福山市南蔵王町三丁目5-15
	広島S.C.	(082)243-9839	広島市中区光南三丁目9-17
山口	山口S.S.	(083)973-3708	山口市小郡花園町5-28
山陰			
島根	松江S.C.	(0852)31-8900	松江市学園一丁目16-39
鳥取	鳥取S.S.	(0857)23-2151	鳥取市千代水一丁目22-1
四国			
香川	高松S.C.	(087)866-1200	高松市田村町205-1
徳島			
高知			
愛媛			
九州・沖縄			
福岡	福岡S.C.	(092)707-0500	福岡市博多区沖浜町11-10 サンイースト福岡1F
佐賀			
長崎	北九州S.S.	(093)921-3981	北九州市小倉北区片野二丁目15-12
大分			
宮崎			
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	熊本市近見八丁目1-10
鹿児島	鹿児島S.S.	(099)282-8818	鹿児島市田上七丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	宜野湾市真志喜一丁目13-16

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。 0109

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

保証とアフターサービス
ビクターサービス窓口案内

主な仕様

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

ポータブルROMプレーヤー (XA-GP3R)

記録媒体	CFカード
サンプリング周波数	48kHz/24kHz/12kHz、 44.1kHz/22.05kHz/11.025kHz、 32kHz/16kHz/8kHz
音声圧縮アルゴリズム	MPEG Audio Layer-3
ビットレート	8kbps~192kbps
再生時間	1MBあたり約2分 (64kbpsの場合)
解説スタート方式	テンキー入力/スキップ方式
最大メッセージ数	971件
電源	DC3.7V (充電式リチウムイオン電池)
電池持続時間	約8.5時間 (連続再生) 約20時間 (使用率30%再生時)
外部出力端子	ヘッドホン (ステレオミニ、 ϕ 3.5) 9mW+9mW/32 Ω (128kbps、16ビット、サンプリング周波数44.1kHz)
外形寸法	幅58.6mm×高さ141.4mm×奥行23.5mm
質量	約125g (電池パック含む)

別売りアクセサリ

- CFカード
- キャリングケース (黒/青)

付属品

- ハンドストラップ1
- ネックストラップ1

専用充電器 (XA-GC20R)

充電可能数	20 (XA-GP3R)
充電時間	約3時間 (フル充電)
消費電流	960mA (充電時)
電源	AC100V、50Hz/60Hz共用
出力電流	0.44A×20
外形寸法	幅477mm×高さ138mm×奥行438mm
質量	約6.1kg

付属品

- 電源コード1

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

⑳の「ビクターサービス窓口案内」を
ご覧ください。

 **0120-2828-17**

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 **(045) 450-8950**
FAX **(045) 450-2275**

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、**20**ページをご覧ください。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12